

平成31年度 年間授業計画

1 学年・科目・単位数

第2学年 就業実践 I 8単位

2 担当教員

3 教科・科目のねらい

- ①工業技術が現代社会で果たす意義と役割を踏まえ、単に技術的課題を改善するだけでなく、ものづくりに必要な職業人に求められる倫理観、ものづくりを通して社会に貢献する意識を育成する。
- ②工業の各分野などの学習を通して身に付けた様々な知識、技術などを活用し、地域や社会が健全で持続的に発展する上での工業に関する諸課題について広い視野から検討する。
- ③絶え間のない技術革新などを踏まえ、既存の製品や生産プロセスを改善・改良するのみでなく、様々な職業や年代などつながりをもちながら、協働して課題の解決に取り組む。
- ④工業の発展が社会の発展と深く関わっており、ともに発展していくために、地域や社会の健全で持続的な発展を目指して工業の各分野について主体的に学ぶ態度を育成する。

4 年間授業計画

学期	単元（授業内容／時間）	重点項目	評価の観点
1	就業前指導 企業における就業 就業後指導 計140時間	学習課題の析出 就労における知識と技能の整理 職業および就労への理解 仕事におけるコミュニケーション 行為の言語化 対象化による課題の抽出	⑥に記入
2	就業前指導 企業における実地就業 就業後指導 計140時間	学習課題の析出 就労における知識と技能の整理 職業および就労への理解 仕事におけるコミュニケーション 行為の言語化 対象化による課題の抽出	⑥に記入

5 使用教科書・副教材他

自校作成教材

6 評価方法・観点

就労への意欲、就業先において行う業務への関心、業務に取り組む態度、就労先における業務に関する知識・理解、就労先における業務に関する思考と判断、自らの考えを伝達する表現について就労先からの報告書ならびに本人による学習の振り返りを含め、総合的に判断し評価する。

※なお、上記は予定であり、行事等により一部変更になることがある。